

関係各位

「2023 年度ルール形成戦略研修」
受講生募集について

2024年 1月18日

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課
一般財団法人日本規格協会

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年度2期目の経済産業省主催「ルール形成戦略研修」を開催することとなりました。

つきましては、受講生募集を開始いたしますのでご案内申し上げます。

添付募集要項をご確認いただき、本プログラムの趣旨にご賛同いただける企業・団体におかれましては、社内・団体内にて人選いただき、下記の要領によってご応募をお願いいたします。

なお、開催形態につきましては、対面開催を予定しております。また応募者多数の場合、受講者は応募書類により審査選考をさせていただき予定ですので、ご希望に添えない場合もございますことをあらかじめご了承ください。

本プログラムは、経済産業省が主催し、一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

記

【募集期間】 2024年 1月18日（木） ～ 2024年 2月16日（金）

【応募方法】 別紙の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、メールに添付してご提出ください。

提出先：stad@jsa.or.jp

（本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください）

【参加者の選考】 応募者多数の場合、応募書類による書類選考を実施します。

選考の結果は 2月26日（月）を目処に応募者全員にご連絡いたします。

【問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会

標準化コンサルティングユニット 蛭間（ひるま）

標準化総括・支援ユニット 北浦

*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail：stad@jsa.or.jp

以 上

「2023 年度ルール形成戦略研修」募集要項

2024年 1月18日

経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課

一般財団法人 日本規格協会

1. 本プログラムの趣旨・目的

近年、環境分野やデジタル等に関する技術・サービスの開発競争が激しさを増す中、気候変動・人権・資源循環経済（サーキュラーエコノミー）などの世界的な社会課題解決を起点に、国際標準化をはじめ、規制・標準・ガイドライン等のルールの再編・新設を巡る動きが国際的に活発化しています。

自社の重要課題に照らして重要度の高いルールの形成に、能動的・戦略的に参画・関与することは、持続可能な社会を前提に競争優位の長期的な発揮を図る観点からも有益です。

ルール形成戦略を経営・事業戦略に組み込むためには、企業において経営・事業戦略に携わる方々等がルール形成戦略を理解することが極めて重要です。

国際標準化業務に携わる方に加え、経営企画や事業戦略等を担当する方、営業企画部門・研究開発部門等に所属される方にも是非この機会にルール形成戦略についてご理解を深めて頂き、ご自身の担当業務や組織の活動に生かして頂きたいと思っておりますので是非ご受講ください。

2. 主催者

経済産業省

※本プログラムは、経済産業省から一般財団法人日本規格協会が受託して実施する事業です。

3. 応募方法

別紙の応募用紙 (1) 応募者について、(2) 応募者の所属上長推薦書、に必要事項をご記入の上、2024年 2月16日（金）までに下記のメールアドレスに添付ファイルにて送付してください。なお、提出された応募用紙は、本プログラムの実施のみに使用し、一般財団法人日本規格協会において適切に管理します。

【募集期間】

2024年 1月 18日（木）～ 2024年 2月16日（金）

【メールの送付先】

一般財団法人日本規格協会 ルール形成戦略研修事務局

E-Mail : stad@jsa.or.jp

（本募集案内の送信元アドレスとは異なりますのでご注意ください）

4. ぜひ受講いただきたい方

- ◆ 経営企画・事業戦略立案等に携わっている、もしくは今後携わる可能性がある方

- ◆ 経営企画部、事業企画部等に所属している方
- ◆ 技術開発部や知財部、品質保証部等で標準化に携わっており、市場戦略アプローチを学びたい方
- ◆ 社会課題解決型事業の開発・拡大に取り組む方
- ◆ 標準化活動や渉外活動に熱意を持って取り組んでいる方 等

5. 主な講座内容

企業ビジネスの将来の核となるべき人材にルール形成活動の重要性とその手法を認知していただくための講座です。企業の立場として主体的に活動することができる標準化についても取り上げながら、グループワークによるルール形成戦略の立案を行います。

【日時】 2024年3月4日（月） 9:30～17:30

【場所】 ビジョンセンター田町（予定）

東京都港区芝5-31-19（田町駅徒歩3分）

【内容】

	時間	内容	
1	9:30～10:10	基礎 講義	ルール形成戦略 概論 ○「ルール形成戦略」および「ルール形成型市場創出」の基礎と、日本企業にとっての重要性・必要性を学ぶ ・解説：なぜ今ルール形成戦略が重要なのか。 「ルール形成型市場創出」とは何か ・解説：標準化を活用した市場創出の事例
2	10:10～11:30	個人＋ グループ ワーク	ミニ演習：ルール形成による市場創出機会 ・個人ワーク：身近なルールを変えることによる市場創出機会の検討 ・グループワーク：個人ワークの検討結果の共有、ブラッシュアップ
3	11:30～12:00	講義	産業プロデュース ＋ ワークの進め方説明
4	13:00～14:10	グループ ワーク	【事業構想づくり】社会課題起点の事業構想づくり ○ルール形成を進める際の“大義”となる社会課題解決を起点に市場創造機会および事業構想を考えるプロセスを学ぶ ・ワーク：社会課題の切り取り ・ワーク：社会課題解決とビジネスの結びつけ
5	14:10～15:20		【ビジネスモデルの検討】市場創出に向けたビジネスモデル検討 ○市場における利益創出のためのフックと回収エンジンを設計し、自らの強みを生かしたビジネスモデルを構築するプロセスを学ぶ ・ワーク：バリューチェーンやステークホルダーの全体像の特定 ・ワーク：市場で利益を創出するためのフックと回収エンジンの設計

6	15:20-16:30		<p>【ルール形成戦略】ルール形成戦略の策定</p> <p>○ルール形成戦略の策定プロセスや、既存の関連ルールを調査する際のノウハウを学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーク：関連する既存ルールを理解した上で、市場を創出し、自社の優位性を築くために必要なルール形成の方向性を検討 ・ワーク：ルールを成立・普及させるための戦略を立案
7	16:30-17:10		<p>【総合議論】様々なビジネスモデルに対応した戦略の相互理解</p> <p>○立場や視点の違いから生まれるルール形成戦略の差について、グループごとの発表とディスカッションにより理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワーク：各グループが構築したルール形成戦略の発表と質疑応答
8	17:10-17:30	—	<p>振り返り／まとめ</p> <p>○本研修と実務との架け橋～Next Step に繋げる～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解説：講師の得た気づきや今後の検討課題 ・受講者発表：本研修を通じて得られた学びや感想の共有

【講師】鈴木 一矢

株式会社ドリームインキュベータ執行役員。ノースウェスタン大学ケロッグスクール経営学修士(MBA)。ソニー株式会社、ブーズ・アンド・カンパニー（現PWC Strategy&）を経て、株式会社ドリームインキュベータ（DI）に参加。「インベンションをイノベーションに」をライフワークとし、ソニーではディスプレイデバイスの新事業開発、ビジネススクールでは大学発のナノテク・ベンチャー立上げに関与するなど一貫して事業創造に取組む。DIでは、様々な業界の企業に対してルール形成を絡めた新規事業開発の支援に従事。また日経BP主催の「CT030会議」「ビジネスプロデュース会議」など様々なセミナー/研修の企画運営や講師も務める。

6. 費用

講座の受講料は無料です。

講座への参加に必要なとなる旅費、宿泊費等は参加者の負担になりますのでご注意ください。

7. 募集定員

20 名前後（一企業・団体からの複数名の応募も可能ですが、多くの組織から参加していただくため、定員を超える応募があった場合は、二名以上の応募をされた企業・団体には 一名への人選をお願いする場合があります。）

8. 参加者の選考

応募者が多数の場合は、応募書類による選考を実施する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。主な選考基準は、事業戦略立案や標準化戦略に携わっているか、ルール形成活動を始めるための人材育成の緊急度、本人の熱意、組織のコミットメントとする他、受講生のダイバーシティ確保の観点も考慮します。選考の結果は 2024年2月26日（月）までに全員に連絡します。

9. 企業、団体への応募時要請事項

受講者が本講座に優先して参加できるよう、ご配慮いただくことを要請します。

10. 個人情報の取扱いについて

応募時にご記入いただいた情報（個人情報含む）は、経済産業省及び一般財団法人日本規格協会において適切に管理の上、本研修の事業目的及び事業活動の評価、業務改善、事業フォローアップ並びに標準化人材育成の促進等のためにのみ保管・利用します。なお、選考により受講いただけない場合は、応募時にご記入いただいた全ての情報（個人情報含む）を破棄いたします。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本規格協会 ルール形成戦略研修事務局

標準化コンサルティングユニット 蛭間（ひるま）

標準化総括・支援ユニット 北浦

*在宅勤務中場合がありますのでお問合せはメールでお願いいたします。

E-Mail : stad@jsa.or.jp

以 上